

科目名	言語の構造一般 I (言語学概論)
授業の目標・ねらい	日本語を分析する際、また、学習者の母語の影響を考える際に必要な言語学の基礎的な考え方を学ぶことを目指します。また、今後、受講するさまざまな科目の準備となるような知識の習得を目指します。既に受講している分野については、知識をまとめなおし、理解を深めます。
授業内容・授業方法	言語を分析する際に必要な言語学の基礎を学びます。また、それぞれの知識が、日本語を教える現場にどのように結びつくかを考えていきます。 ・言語の性質 ・言語学の研究分野 ・言語の分類・音声・音韻 ・形態論 ・統語論 ・意味論 ・語用論
予習・復習	予習・復習:これまでに受講した科目で、上記に該当する分野の復習をしておいてください。授業後は、授業時に紹介する文献等で理解を深めてください。
使用テキスト	
参考書等	
講師名	世良時子
所属	上智大学言語教育研究センター
研究分野	日本語教育・日本語学
講師紹介	日本語教育では、話すことやそれに関わることを学ぶ/ 教えること、いかに主体的に学ぶかということに興味を持っています。また、日本語の習得に関わる音声・音韻や文法の研究もしています。